



## 第66期報告書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(証券コード 7525)



代表取締役会長 安井 龍之助  
代表取締役社長 松浦 賢治

■ 新社長プロフィール

松浦 賢治(まつうら けんじ)  
長崎県長崎市出身、昭和22年10月4日生  
九州大学経済学部経済学科卒

- 昭和48年11月 当社入社
- 平成10年 6月 当社取締役 企画開発部長
- 平成17年 4月 当社常務取締役 企画本部長
- 平成23年 4月 当社取締役副社長 生産本部長
- 平成24年 6月 当社代表取締役社長

「メーカー商社」として  
世界の産業界に貢献します

ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当期第66期(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)における業績のとりまとめを終えましたので、ここに第66期報告書をお届けします。

平成24年6月27日付で、松浦賢治が代表取締役に就任し、新執行体制のもと、中期3ヵ年計画を策定し、変化の激しい事業環境の中で、リックスのビジネスモデルを常に進化させながら、高付加価値化の実現に取り組んで参ります。

今後とも株主の皆様の一層のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

商品

圧力発生機



▶ プランジャーポンプ  
高圧水の発生源となるポンプ  
高圧水洗浄装置の動力源として利用

応用機器・システム商品

▶ 多用途の高圧水洗浄機  
(ロッキーワッシャー)



▶ 金属接合機 (TOX)  
異種金属板を接合する機械

付属機器・部品



▶ オイルシール類  
高圧の水・油を密封し外に漏れないようにする  
外部からダストが侵入するのを防ぐ

関連技術商品



▶ 三方ピストン弁 (ロッキーバルブ)  
高圧のガス等の流量を調整する弁  
主にタイヤメーカーの加硫機に使用

商社機能

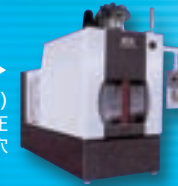
製品

応用機器・システム製品

▶ フラックス精密洗浄装置  
半導体新製品 (CSP、BGA等)  
の製造工程に使用されるフラックスを除去し、純水にて精密仕上げ洗浄を行う装置



▶ NC高圧洗浄機 (ジェットフレックス)  
自動車業界向けの、高圧水を利用した部品の深穴の金属バリ取装置



付属機器・部品

▶ クリーンルーム対応  
ロータリージョイント  
半導体業界で、CMP設備などに水や研磨剤などを供給する回転継手



▶ 工作機械用  
ロータリージョイント  
マシニングセンターで  
クーラント液をスピンドルから噴射する用途に使用する回転継手

メーカー機能

営業区分

リックスはお客様のニーズに迅速・的確に対応できる顧客密着型の「メーカー商社」という業態です。

鉄 鋼

自動車

電子・半導体

ゴム・タイヤ

環 境

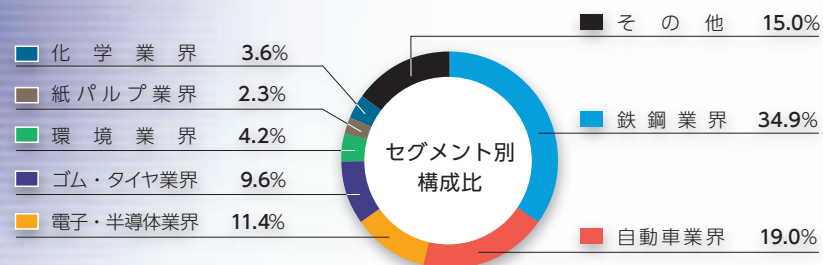
紙パルプ

化 学

その他

## セグメント別事業の概況

### セグメント別構成比



### 鉄鋼業界

売上高

▶ **102億66**百万円  
(前期比5.5%増)



鉄鋼業界では、東日本大震災の影響で自動車向け鋼板需要が一時的に滞ったほか、円高やタイの洪水被害により輸出が伸び悩む一方で輸入鋼材が増加したことから、粗鋼生産量は前期をやや下回る結果となりました。

当社グループにおきましては、次世代コークス炉向けの設備機器や製鋼用副資材としての脱磷材、海外製鉄所向けの圧延ロールの販売が伸長しました。

この結果、鉄鋼業界向け全体としての売上高は102億66百万円(前期比5.5%増)となりました。

### 自動車業界

売上高

▶ **55億70**百万円  
(前期比35.2%増)



自動車業界では、東日本大震災の影響で第1四半期に大きく落ち込みましたが、復旧とともに生産回復しました。第3四半期にはタイの洪水被害により一時的な落ち込みが見られましたが、再び生産回復した結果、自動車生産台数は前期を上回りました。一方、工作機械に関しましては、内需においては東日本大震災の復興需要、外需においてはタイ洪水の復興需要が追い風となり、前期に比べ受注額が増加しました。

当社グループにおきましては、自動車部品の高圧洗浄装置や高圧ポンプ、工作機械向けロータリージョイントの販売が好調で、売上増に寄与しました。

この結果、自動車業界向け全体としての売上高は55億70百万円(前期比35.2%増)となりました。

### 電子・半導体業界

売上高

▶ **33億37**百万円  
(前期比4.7%減)



電子・半導体業界では、国内の半導体製造装置メーカーの受注は期央に大きく落ち込み、その後の回復も弱かったため、前期に比べ受注額が減少しました。また、半導体製造装置の販売は期末にかけてやや持ち直しの動きが見られ、前期に比べ販売額は微増となりました。

当社グループにおきましては、半導体検査装置やインバータの販売が伸びたものの、前期に好調な販売実績を残したLED関係のバリ取り装置の減少分を補うまでには至りませんでした。

この結果、電子・半導体業界向け全体としての売上高は33億37百万円(前期比4.7%減)となりました。

### ゴム・タイヤ業界

売上高

▶ **28億27**百万円  
(前期比0.6%増)



当社グループにおきましては、省エネ対策として開発した加硫機用高性能断熱板や海外タイヤメーカー向けの加硫機用バルブ、国内外のタイヤメーカー向け加硫機用バグシリンダーの販売が前期に引き続き好調でした。

この結果、ゴム・タイヤ業界向け全体としての売上高は28億27百万円(前期比0.6%増)となりました。

### 環境業界

売上高

▶ **12億30**百万円  
(前期比13.4%増)



当社グループにおきましては、バイオマス施設・ごみ処理施設といった燃焼設備向けの耐熱ジャバラやダスト搬送装置、水処理施設向け逆浸透膜エレメントの販売が売上増に寄与しました。

この結果、環境業界向け全体としての売上高は12億30百万円(前期比13.4%増)となりました。

### 紙パルプ業界

売上高

▶ **6億71**百万円  
(前期比0.7%減)



当社グループにおきましては、各種ポンプ類や印刷機械向け製紙用スイミングロールの販売が伸びたものの、前期に好調な販売実績を残したシール類などの減少分とほぼ相殺される形となりました。

この結果、紙パルプ業界向け全体としての売上高は6億71百万円(前期比0.7%減)となりました。

### 化学業界

売上高

▶ **10億49**百万円  
(前期比24.3%増)



当社グループにおきましては、耐蝕性に富んだチタン製真空ポンプや、チタン製造工程で使用される塩化炉の開口機の販売が売上増に寄与しました。

この結果、化学業界向け全体としての売上高は10億49百万円(前期比24.3%増)となりました。

# 連結財務諸表

## ▼ 連結貸借対照表

科目	前期	当期
	(平成23年3月31日現在)	(平成24年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	15,754	14,985
固定資産	4,196	4,559
有形固定資産	1,735	1,864
無形固定資産	71	83
投資その他の資産	2,389	2,611
資産合計	19,950	19,545

単位：百万円

科目	前期	当期
	(平成23年3月31日現在)	(平成24年3月31日現在)
負債の部		
流動負債	10,978	10,093
固定負債	1,055	1,018
負債合計	12,033	11,112
純資産の部		
株主資本	7,483	7,964
資本金	827	827
資本剰余金	683	683
利益剰余金	6,050	6,532
自己株式	△79	△79
その他の包括利益累計額	87	93
少数株主持分	345	374
純資産合計	7,916	8,433
負債・純資産合計	19,950	19,545

## ▼ 連結損益計算書

科目	前期	当期
	(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)	(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)
売上高	27,171	29,372
売上原価	21,942	23,835
売上総利益	5,229	5,537
販売費及び一般管理費	3,996	4,299
営業利益	1,232	1,237
営業外収益	128	125
営業外費用	47	15
経常利益	1,313	1,347
特別利益	35	46
特別損失	40	18
税金等調整前当期純利益	1,308	1,376
法人税等	577	685
少数株主損益調整前当期純利益	731	690
少数株主利益	42	38
当期純利益	688	651

単位：百万円

## ▼ 連結包括利益計算書

科目	前期	当期
	(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)	(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)
少数株主損益調整前当期純利益	731	690
その他の包括利益	△30	3
その他有価証券評価差額金	△9	11
為替換算調整勘定	△21	△9
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	1
包括利益	700	693
(内 訳)		
親会社株主に係る包括利益	652	657
少数株主に係る包括利益	47	36

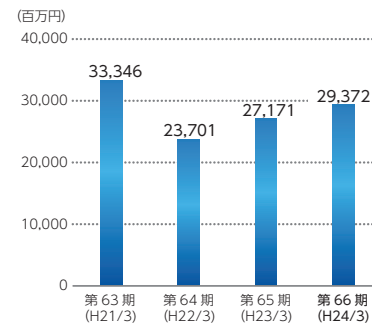
単位：百万円

## ▼ 連結キャッシュ・フロー計算書

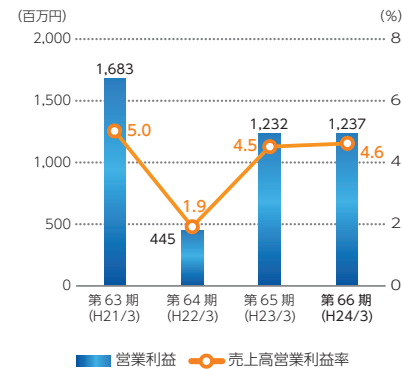
科目	前期	当期
	(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)	(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,829	84
投資活動によるキャッシュ・フロー	△363	△326
財務活動によるキャッシュ・フロー	△657	△688
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8	0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	798	△929
現金及び現金同等物の期首残高	2,279	3,126
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	47	—
現金及び現金同等物の期末残高	3,126	2,196

単位：百万円

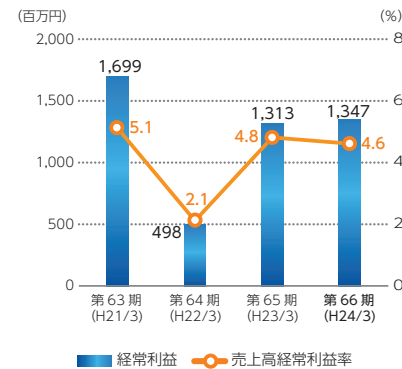
### 売上高



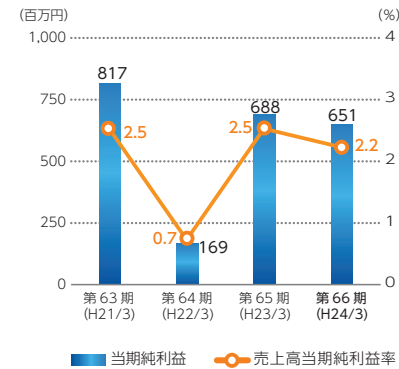
### 営業利益／売上高営業利益率



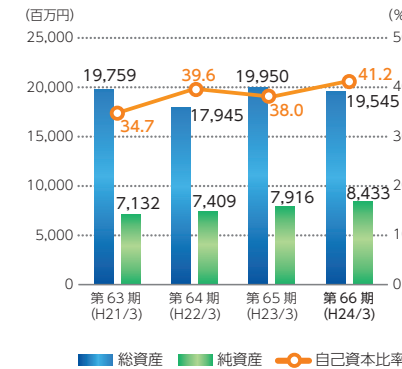
### 経常利益／売上高経常利益率



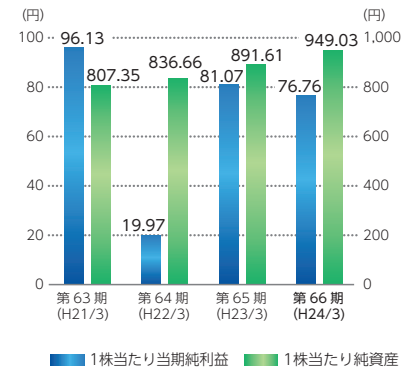
### 当期純利益／売上高当期純利益率



### 総資産／純資産／自己資本比率



### 1株当たり当期純利益／1株当たり純資産



## 戦略ビジョン2014の推進

わが国の経済はいまだ本格的な回復までに至らず、先行き不透明な状況にあります。また、当社グループの業績は国内製造業の設備投資ならびに生産活動に大きく依存しておりますが、今後、国内製造業の海外生産移管あるいは少子高齢化の進展により、国内市場が縮小することが危惧されます。

当社グループでは、このような状況下にあっても、継続

的・安定的な収益を生むための基盤づくりを行うため平成24年度から平成26年度までを対象として、中期3ヵ年計画「戦略ビジョン2014」を策定いたしました。

この新戦略ビジョンの下、各施策に邁進し、リックスグループは、お客様の課題をより専門的な立場から解決する顧客密着型メーカー商社として、世界の産業界への貢献を果たしてまいります。

### 危機対応3ヵ年計画

平成21年度～平成23年度

- 世界経済危機後に起こる事業環境の変化を予測した対応を重点的に推進目標とする「経常利益10億円(連結)」を1年前倒しで達成

### 戦略ビジョン2014

平成24年度～平成26年度

#### 戦略ビジョン2014 (平成24年度～平成26年度)

##### ビジョン

リックスは、メーカー商社のビジネスモデルをつねに進化させ、  
高い営業力、高い技術力、高い商品・事業開発力を持つ、  
付加価値の高いニッチャーになる。

##### 経営目標

経常利益15億円(連結)の達成

##### 事業方針

#### 1 高付加価値化ビジネスモデルの変革

- 1) 営業プロセス改革の継続と生産・技術開発プロセス改革の導入
- 2) 新事業開発の推進
- 3) 新商品・新市場開発の推進

#### 2 海外事業展開の促進

- 1) アジア、特に中国での事業展開の加速
- 2) その他地域への展開検討

#### 3 人と組織の能力向上

- 1) 課題解決型人材(目利き)の継続的な育成と活用
- 2) 幹部候補の計画的な育成
- 3) 組織間連携を司る人材の育成と活用
- 4) 収益の源泉となる活動を支える人材の育成
- 5) 上記1～4の実現に向けて計画的なジョブローテーションを実行する

#### 4 収益の源泉となる活動の強化

## 会社情報

### 会社概要 (平成24年3月31日現在)

商号	リックス株式会社
英文社名	RIX CORPORATION
創業	明治40年(1907年)10月
設立	昭和39年(1964年)5月1日
資本金	8億2,790万円
従業員	324名(連結482名)
主要な事業内容	高圧液圧応用機器、精密計測・検査機器等の製造販売

### 取締役および監査役 (平成24年6月27日現在)

代表取締役会長	安井 龍之助
代表取締役社長	松浦 賢治
取締役副社長	平尾 勉
取締役	刈田 透
取締役	柿森 英明
取締役	芹川 康介
取締役	川久保 昇(新任)
常勤監査役	大曲 宣彦
監査役	小西 正純(*)
監査役	武藤 靖(*)

(\*) 社外監査役

### 事業所 (平成24年6月27日現在)

先進技術、膨大なノウハウ、鋭敏な感性、そしてサービスも含めた高信頼性。これらは、全国に張り巡らされたネットワークをベースに、きめ細かなコンサルティング・セールスを展開することによって獲得してきました。

ユーザーとともに歩むメーカー商社リックスは、なによりもお客様との質の高い、多くの接点を大切にしています。

信頼と情報を支える  
ネットワーク網



- ★ 本社
- 営業本部
- 生産本部 福岡事業所 関東事務所

- 東部営業部 苫小牧営業所、仙台営業所、埼玉営業所、東京営業所、西東京営業所、鹿嶋営業所、千葉営業所、君津営業所、横浜営業所、平塚営業所、富士営業所、名古屋営業所、豊田営業所、西尾営業所、豊橋営業所、四日市営業所、東海営業所
- 西部営業部 滋賀営業所、大阪営業所、和歌山営業所、神戸営業所、加古川営業所、倉敷営業所、広島営業所、周南営業所、四国営業所、北九州営業所、福岡営業所、長崎営業所、大分営業所、熊本営業所
- ★ 海外営業統括部 | 海外営業部

# 株式情報

## 株式の状況 (平成24年3月31日現在)

発行可能株式総数	27,600,000株	
発行済株式の総数	8,640,000株	
株主数	4,361名	
大株主 (上位10名)		
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
NOK株式会社	1,167	13.51
安井玄一郎	508	5.88
リックス取引先持株会	505	5.84
リックス従業員持株会	400	4.63
株式会社西日本シティ銀行	382	4.43
安井龍之助	248	2.87
株式会社サニックス	240	2.77
竹田和平	234	2.70
山田貴広	178	2.06
園田和佳子	177	2.05

## 株式分布状況

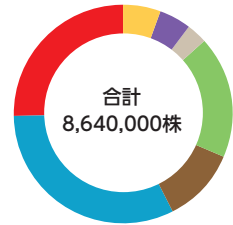
### 所有者別株式分布状況

個人・その他	60.44%
自己株式	1.59%
外国法人等	0.02%
金融商品取引業者	0.00%
金融機関	14.30%
その他の法人	23.65%

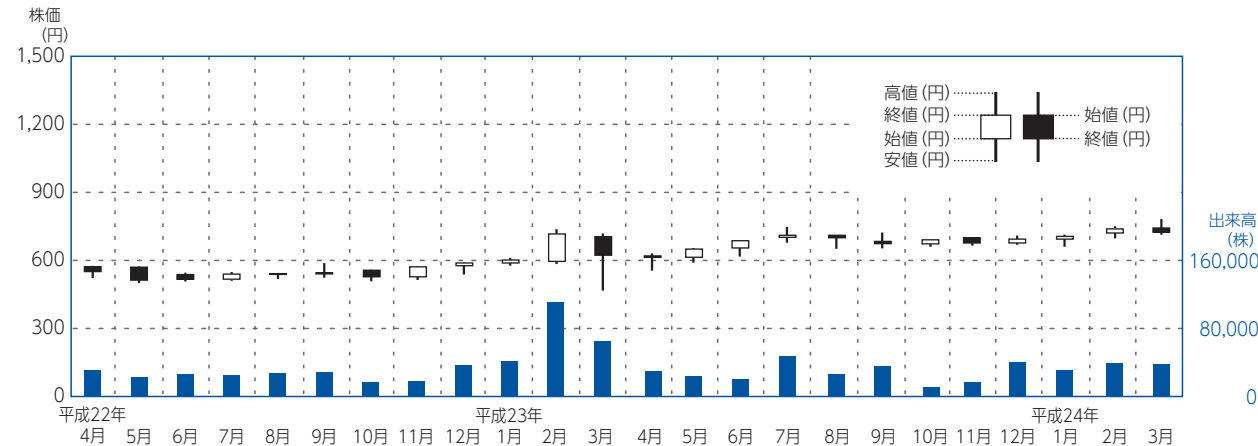


### 所有株数別株式分布状況

10単元未満	5.65%
10単元以上	4.73%
50単元以上	3.11%
100単元以上	18.07%
500単元以上	11.11%
1,000単元以上	32.08%
5,000単元以上	25.25%



## 株価および株式売買高の推移



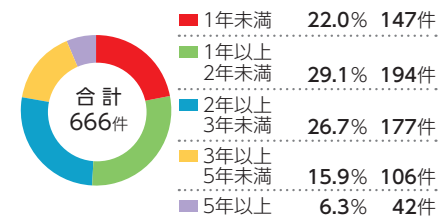
# アンケート集計結果のご報告

## 株主アンケート実施の概要

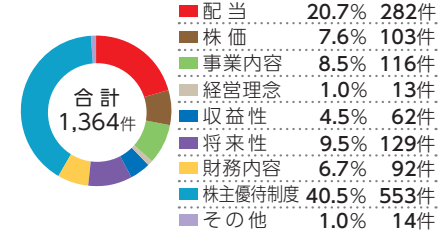
リックスでは、株主の皆様の声の伺い、株主様とのコミュニケーションと「株主向け報告書」の充実を図っていきたくと考えております。2011年9月末時点での株主様を対象としたアンケートの結果について、ご報告させていただきます。

アンケート対象数	3,977名
有効回答数	673名
有効回答率	16.9%

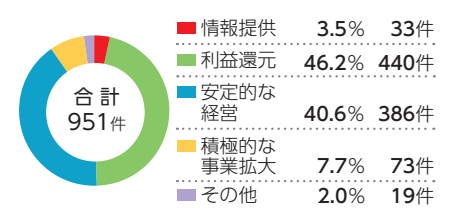
### Q1 当社株式の保有年数はどのくらいですか?



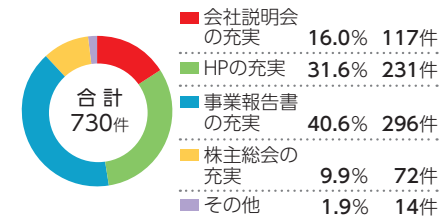
### Q2 当社の株式を購入された理由は何ですか? (複数回答可)



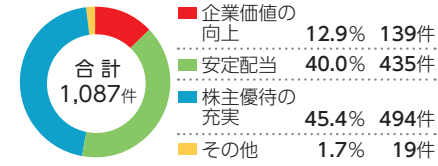
### Q3 当社に今後希望されるポイントは何か? (複数回答可)



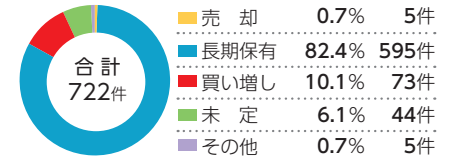
### Q4 当社のIR活動に望まれることは何ですか? (複数回答可)



### Q5 当社の株主還元・配当・株主優待について期待することは何ですか? (複数回答可)



### Q6 当社の株式保有について、今後どのような方針をお持ちですか? (複数回答可)



## 株主の皆様から寄せられたご意見・ご感想

➤ 投資家向けIR活動を積極的に行って欲しい。

ホームページの「IR情報」をリニューアルいたしました。今後も充実を図っていきたくと考えております。

➤ 報告書の中で、今後の展開についての報告をしていただくと、より良い報告書になると思います。

今回「戦略ビジョン2014」を掲載いたしました。今後もわかりやすい誌面構成に努めてまいります。

➤ 今後も「安定配当」と「株主優待」の継続を希望しております。

株主の皆様のご期待にそえますよう事業発展に邁進いたします。

## ● 株主メモ

● 事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
● 定時株主総会	毎年6月
● 配当金受領 株主確定日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
● 株主名簿管理人 および特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
● 株式に関する各種手続の申込先について	・住所変更、単元未満株式の買取請求、買増請求、配当金受取方法の指定等は、お取引口座のある証券会社に申し出てください。 ただし、特別口座に登録された株式に係る各種手続につきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社に申し出てください。 ・未払配当金のお支払いにつきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社に申し出てください。
● 同連絡先	東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-232-711 (通話料無料)
● 公告方法	電子公告により行います。 公告掲載 URL <a href="http://www.rix.co.jp/">http://www.rix.co.jp/</a> ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告します。
● 単元株式数	100株
● 上場証券取引所	東京証券取引所市場第二部 福岡証券取引所

## CORPORATE IDENTITY

培われた伝統のもとに、さらに未来への飛躍を  
図るというイメージを表現しています。



## 株主優待制度のご案内

株主の皆様の日頃のご支援にお応えするとともに当社株式への投資の魅力を高めていただくため、株主優待制度を実施しています。



- 割当基準日  
3月31日ならびに9月30日
- 優待内容
  - ・100株以上1,000株未満所有の株主様  
▶ クオカード1,000円分
  - ・1,000株以上10,000株未満所有の株主様  
▶ クオカード2,000円分
  - ・10,000株以上所有の株主様  
▶ クオカード5,000円分

当社では、IR専用のホームページを設けて、決算情報等のIR関連の情報をタイムリーに配信しております。ぜひご利用ください。

<http://www.rix.co.jp/>

リックス株式会社

検索



**Rix** リックス株式会社  
〒812-8672  
福岡市博多区山王一丁目15番15号  
TEL (092) 472-7311

**UD FONT**

見やすく読みまちがえにくいユニバーサル  
デザインフォントを採用しています。